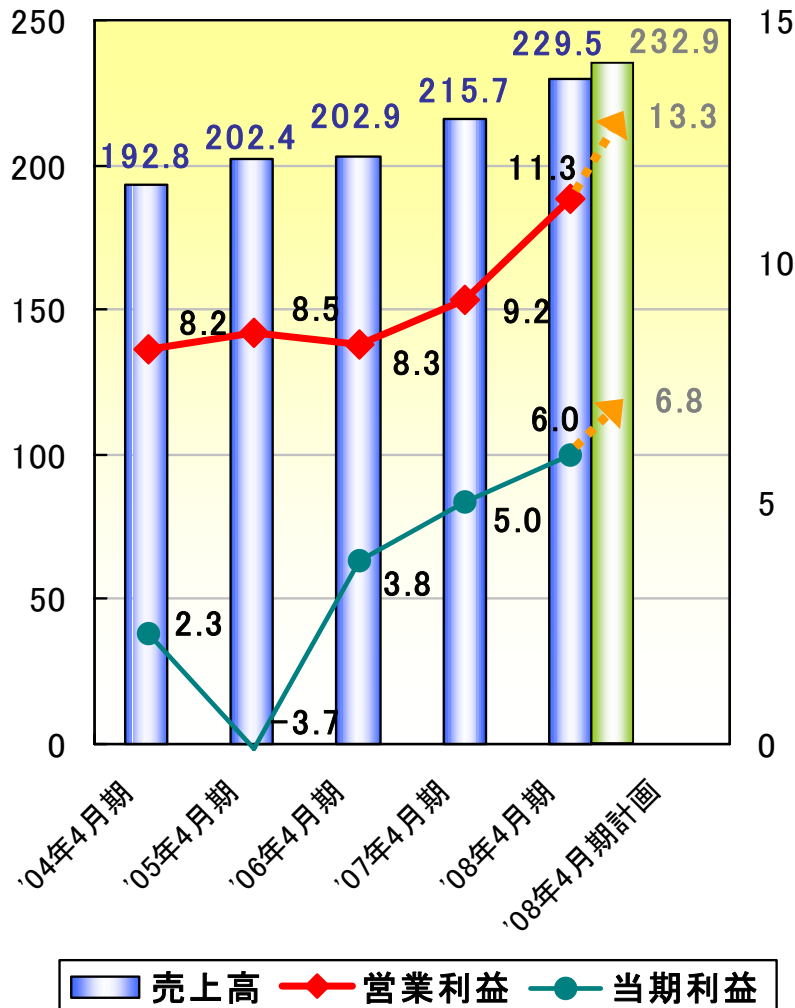


**2008年4月期
中間決算説明会資料(単体)**

2007年12月13日

株式会社 ロック・フィールド

2008年4月期 中間決算総括



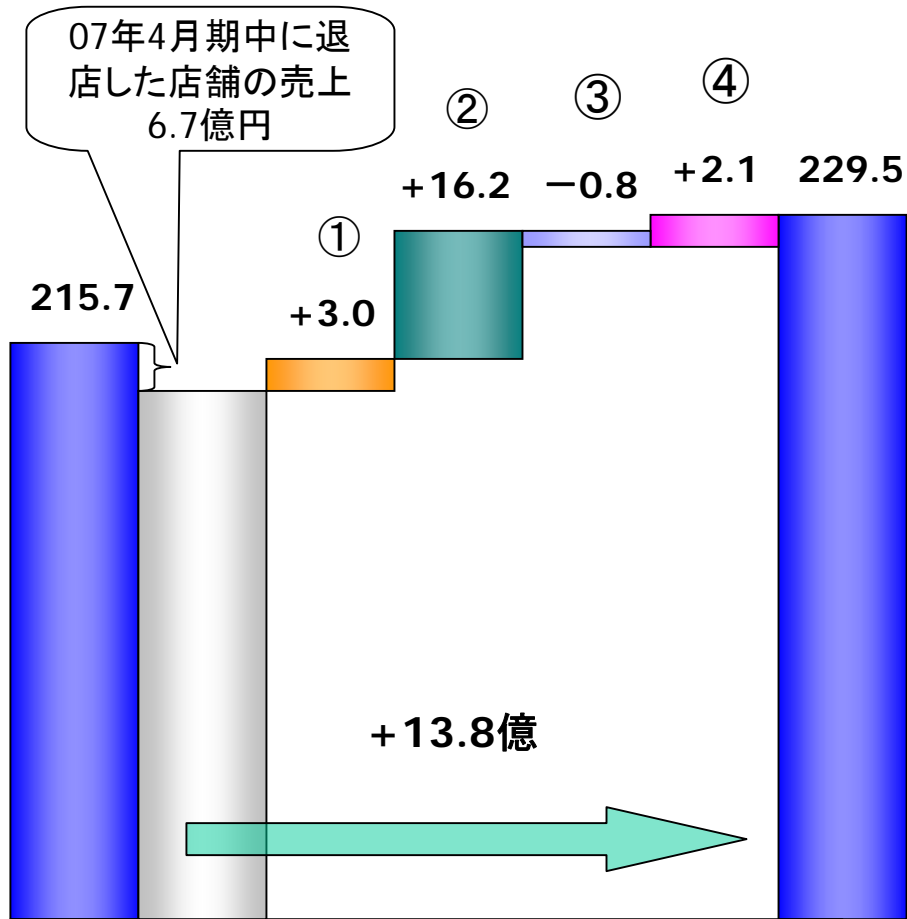
中間期業績推移(5ヶ年) (単位: 億円)

(単位: 億円)

	2008年4月期 中間	前年同期比	計画達成率
売上高	229.5	106.4%	98.5%
営業利益	11.3	122.9%	85.1%
当期純利益	6.0	118.9%	88.2%

- ▶ 売上高229.5億円・前年対比106.4%となり、中間期では5期連続増収。
- ▶ 当初売上計画232.9億円に対しては、達成率98.5%で未達となった。
- ▶ 営業利益11.3億円・営業利益率5.0%となり、中間期では3期連続増益。
- ▶ 当初計画の営業利益13.3億円・営業利益率5.7%に対しては、売上計画の未達により届かず。

2008年4月期中間 売上増加要因



売上増加のポイント

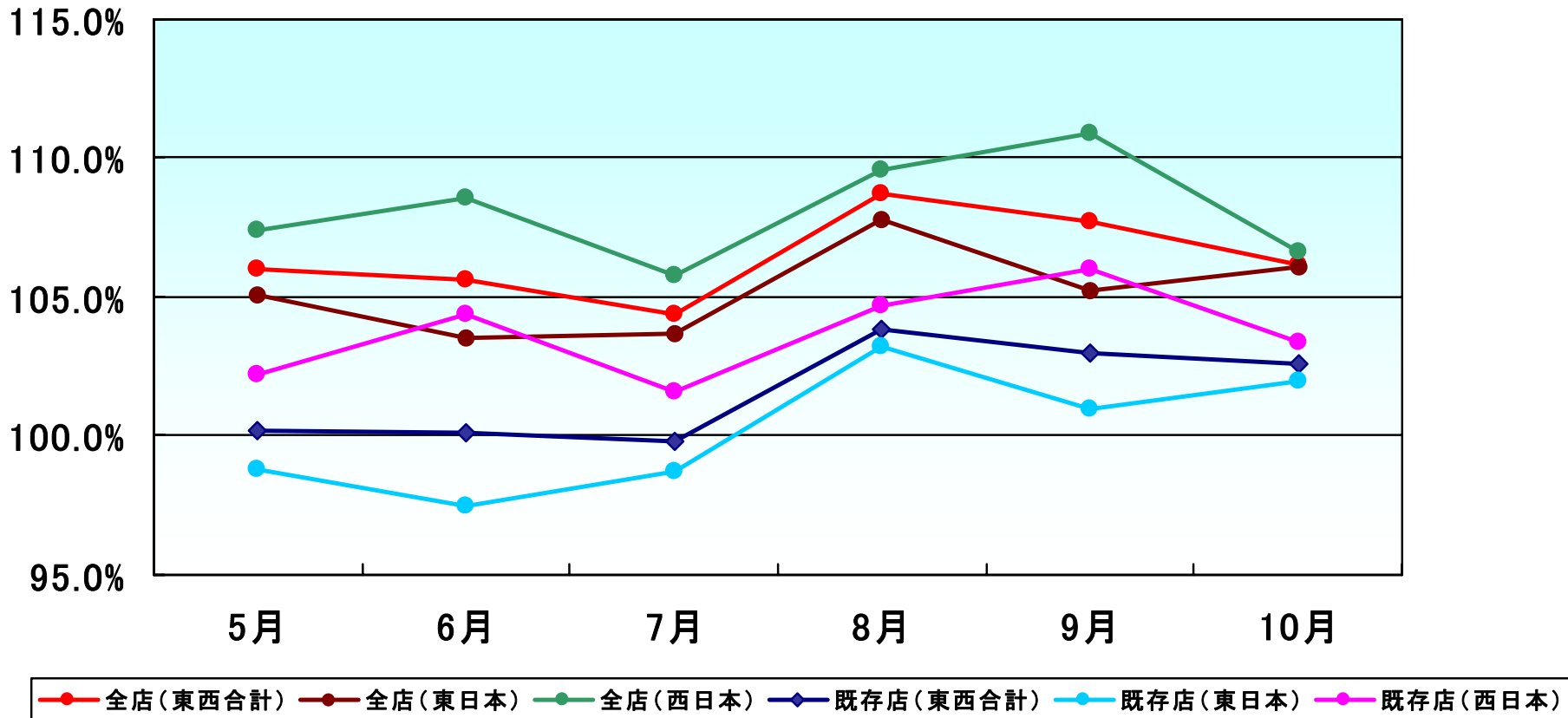
- ① 既存店売上の増加 3.0億円
- ② 2007年4月期出店店舗による売上の増加 16.2億円
- ③ 2008年4月期中の退店店舗の売上 -0.8億円
- ④ 2008年4月期出店店舗の売上 2.1億円

2007.4月期中間

2008.4月期中間

(単位:億円)

2008年4月期中間 売上高前年対比の推移



営業利益の状況（売上原価と販売管理費）

- ◆ 売上原価： 原材料費の上昇と、原価率の悪い商品の売上比率が高かったことが響く。
- ◆ 販売管理費： 人件費・その他経費ともに改善し、ほぼ見込み通り。

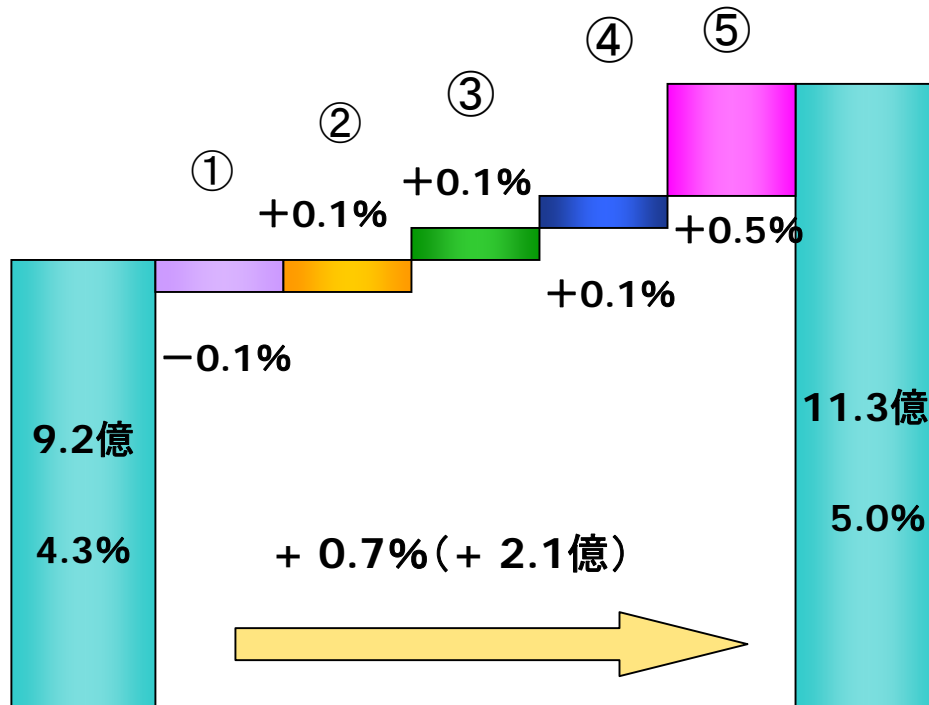
（単位：百万円）

	2008年4月期			2007年4月期	
	中間実績		中間計画	中間実績	
	金額	売上比	売上比	金額	売上比
売上高	22,956	—	—	21,575	—
<売上原価>	10,021	43.7%	42.9%	9,457	43.8%
内原材料費	6,796	29.6%	28.8%	6,368	29.5%
内労務費	1,984	8.6%	8.5%	1,874	8.7%
その他経費	1,241	5.5%	5.6%	1,215	5.6%
<販売費・一般管理費>	11,799	51.3%	51.4%	11,194	51.9%
内人件費	4,837	21.1%	21.2%	4,572	21.2%
その他経費	6,962	30.2%	30.2%	6,622	30.7%
営業利益	1,136	5.0%	5.7%	924	4.3%

営業利益増加要因

売上原価によるもの
0.1ポイント改善

販管費によるもの
0.6ポイント改善



2007.4月期中間

2008.4月期中間

☆ 営業利益率増減項目

● 売上原価によるもの

① 原材料費高騰の影響による
原材料率の増加 -0.1Pt

② 売上増による労務費率低減
+0.1Pt

③ 売上増による固定費の吸収
+0.1Pt

● 販売費・一般管理費によるもの

④ 人件費率の改善 +0.1Pt

⑤ 経費見直し等による経費率の
低減 +0.5Pt

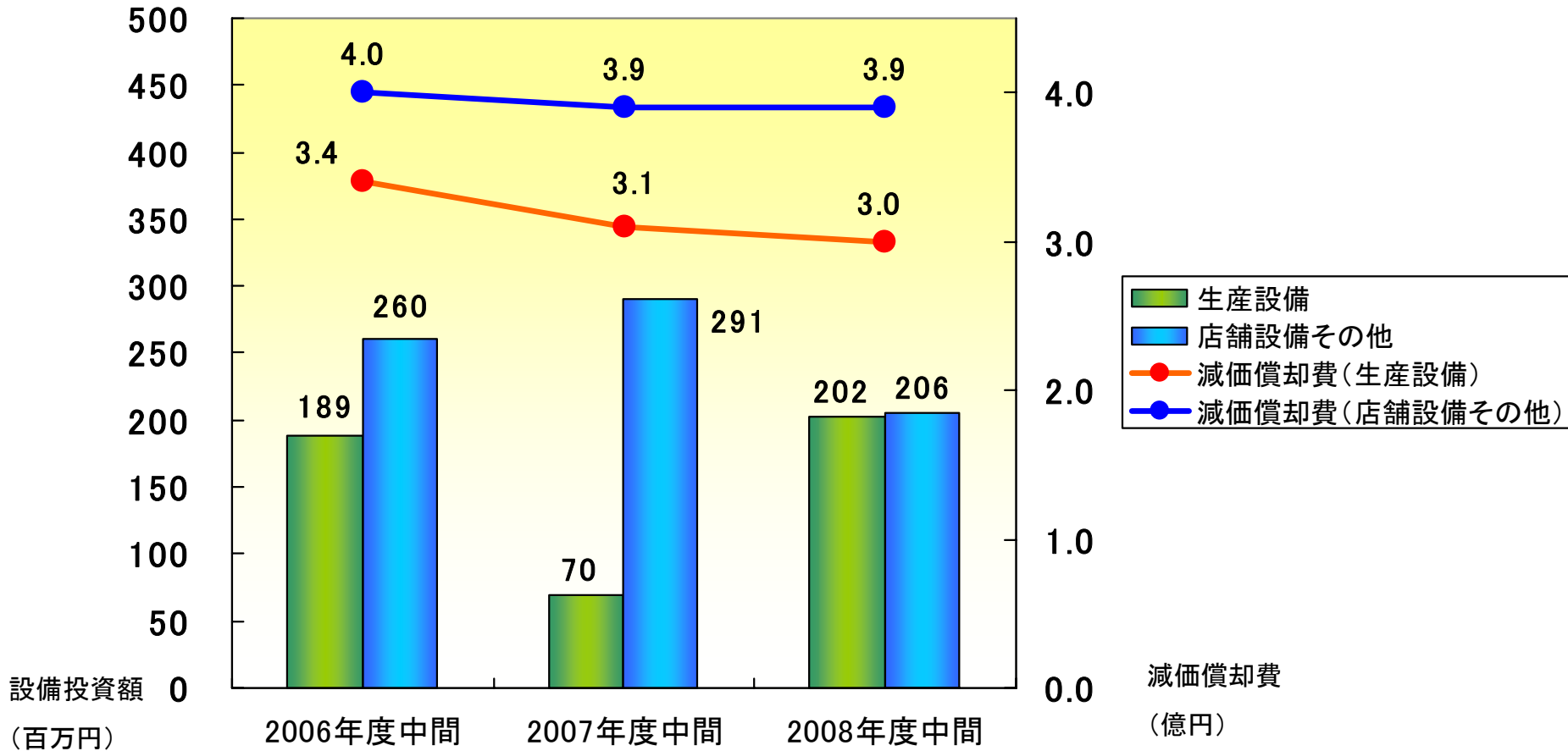
ブランド別売上高と売上原価

(単位:百万円)

	2008年4月期			2007年4月期	
	中間実績		前年同期比	中間実績	
	売上高	売上原価	売上原価率	売上原価率	
RF1	16,532	7,258	43.9%	-0.2%	44.1%
神戸コロッケ	2,025	894	44.1%	+0.8%	43.3%
ベジテリア	1,252	452	36.1%	-1.2%	37.3%
地球健康家族 ※	1,458	647	44.4%	-0.7%	45.1%
いとはん, 三日坊主	911	404	44.3%	-0.2%	44.5%
RF1 Asia, 融合	581	259	44.6%	-2.0%	46.6%
その他	193	105	54.4%	+1.6%	52.8%
合計	22,956	10,021	43.7%	-0.1%	43.8%

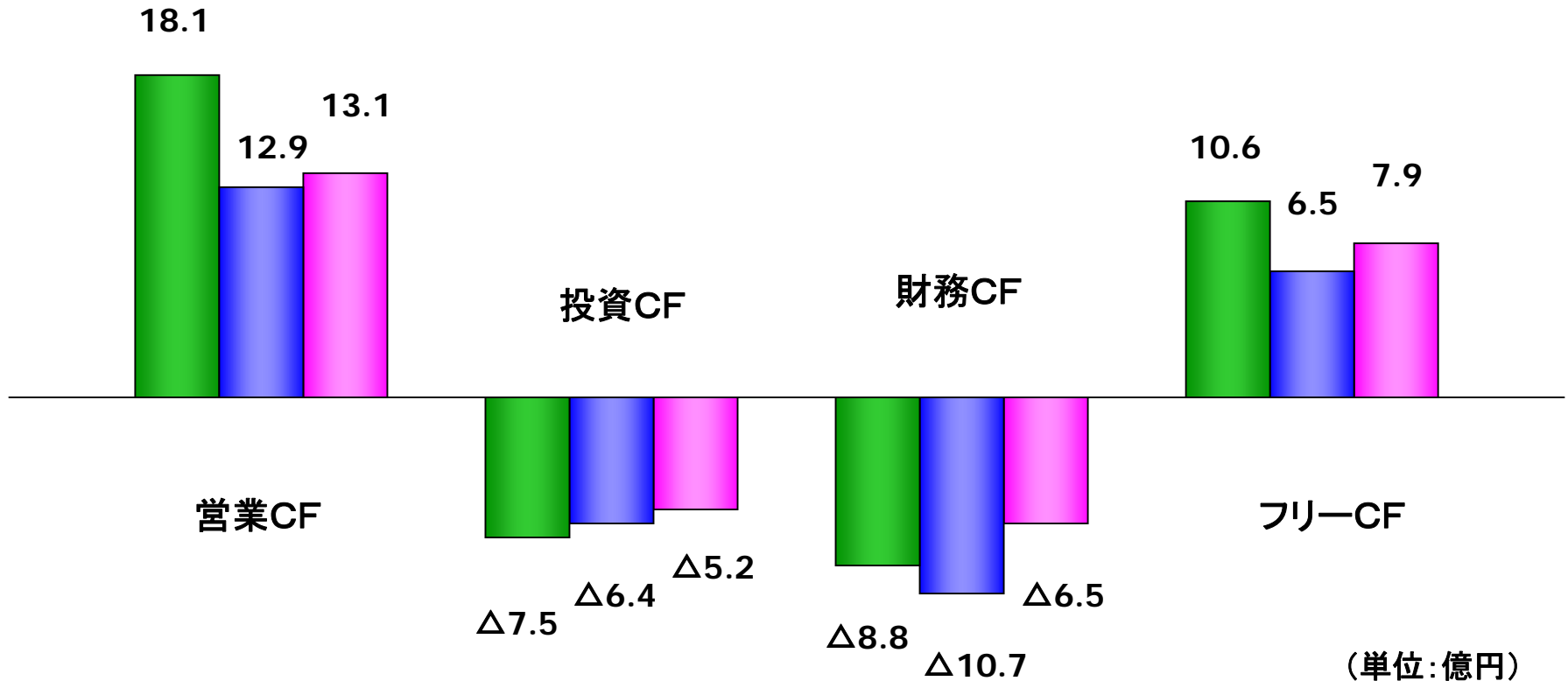
※ 地球健康家族に一部“RF+SELECTION”を含む

設備投資額・減価償却費



※ 今年度からの減価償却方法の変更に伴う影響は軽微

キャッシュフロー推移



2006.4月期中間
 2007.4月期中間
 2008.4月期中間

※ フリーキャッシュフロー = 営業キャッシュフロー - 投資キャッシュフロー

※ 2006年4月期中間は、前年に売却した旧本社ビルの特損による税金の支払いが少なかったことが、営業キャッシュフローを引き上げた。

2008年4月期上期 出店・退店状況

ブランド	期首 ('07.5.1)	出店	退店	中間期末 ('07.10.31)
RF1	165	6	2	169
神戸コロッケ	58	0	1	57
ベジテリア	38	1	1	38
地球健康家族	23	0	0	23
RF1 Asia, 融合	9	0	1	8
いとはん, 三日坊主	14	1	1	14
その他	4	2	3	3
計	311	10	9	312

出店: アトレ上野RF1(6月28日)、浜屋長崎RF1(9月11日)、エキュート立川RF1(10月5日)、東急町田RF1(10月5日)、伊勢丹新潟RF1(10月17日)、エスパル仙台RF1(10月19日)、三越本店ベジテリア(6月12日)、三越本店いとはん(10月2日)、伊勢丹新宿be Organic(6月13日)、グランスタ東京駅be Organic(10月25日)

退店: ルミネ町田RF1(7月10日)、元町本店神戸コロッケ(8月31日)、小田急相模大野RF1(9月17日)、松屋銀座三日坊主(10月3日)、大丸東京ベジテリア・融合(10月31日)、
 トロワグロ3店舗(8月31日、小田急新宿・ハルク・成城コルティ・・・直営店舗から買取店舗へ転換)

新規出店店舗（駅ビル・駅ナカ）



エキュート立川 RF1



エスパル仙台 RF1

新規出店店舗

beOrganic

Jennifer W. Sherman



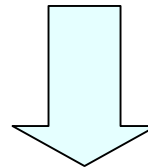
グランスタ東京駅 be Organic



伊勢丹新宿本店 be Organic

2008年4月期 出店・退店計画

		上期	下期	計
当初計画	出店	4	1	5
	退店	5	0	5



		上期実績	下期予定	計
12月13日 時点計画	出店	10	5	15
	退店	9	2	11

2008年4月期上期 店舗リニューアル状況

	リニューアル	プチリニューアル	合計
東日本店舗	6	3	9
西日本店舗	3	1	4

リニューアル： 三越本店RF1(6月12日)、そごう川口RF1(6月27日)、そごう川口神戸コロッセ(6月27日)
 岩田屋福岡RF1・神戸コロッセ(8月29日)、天満屋岡山RF1(9月15日)、
 阪急都筑RF1(10月10日)、そごう大宮RF1(10月12日)、そごう横浜RF1(10月24日)

プチリニューアル： 小田急町田RF1(6月28日)、小田急多摩センターRF+SELECTION(6月30日)
 東急ストア大森RF1(7月4日)、近鉄草津RF1(9月13日)
 ※投資額 100万円以上のものを記載

リニューアル店舗



そごう川口 RF1
(RF1 AsiaとのブランドMIX店舗)

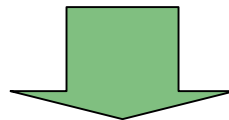


天満屋岡山 RF1
(いとはんとのブランドMIX店舗)

2008年4月期 既存店施策

既存店売上 前年対比104.0%への取組

- ◆ 店舗における商品展開の徹底とサービス力強化によるCSの実現とお客様のリピート率の向上
- ◆ 高付加価値商品の提案
- ◆ 買い合わせ商品の提案



客数・客単価のUPを目指す

高付加価値商品の提案



ガストロノミ



ベジタリア スープ

買い合わせ商品の提案



サラダとハンバーグ



おかず系とサラダ

2008年4月期 通期業績見通し

四半期別計画(累計)

(単位:百万円)

	第1四半期		中間期		第3四半期		通期	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	11,669	—	23,295	—	35,978	—	47,707	—
営業利益	690	5.9%	1,334	5.7%	2,401	6.7%	3,006	6.3%
当期純利益	349	3.0%	684	2.9%	1,261	3.5%	1,545	3.2%

実績(累計)

	第1四半期		中間期	
	金額	売上比	金額	売上比
売上高	11,381	—	22,956	—
営業利益	576	5.1%	1,136	5.0%
当期純利益	313	2.7%	603	2.6%

本件に関するご照会先

株式会社 ロック・フィールド 経理グループ

〒658-0024 兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町15-2

TEL: 078-435-2800

FAX: 078-435-2805

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、
こうした記述は一定のリスクと不確実性を内包するものであります。
将来の業績、経営方針・戦略等は、環境等の変化に伴い、
変化・変動があることをご留意ください。